



様式第4号 (第5条関係)

政務活動費収支報告書

平成31年 4月10日

(あて先) 飯能市議会議長

議員氏名 松 橋 律 子



飯能市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項の規定に基づき、下記のとおり平成30年度の政務活動費収支報告書を提出します。

1 収 入 政務活動費 180,000 円
2 支 出 157,810 円

(単位: 円)

科 目	金 額	備 考
調査研究費	12,920	7月12日久喜市役所視察、10月25日観光庁、3月13日「ドローンの展示会」(幕張メッセ)
研 修 費	119,400	7月19日・20日議員研究会受講セミナー札幌、8月24日地方議員研究受講セミナー東京
広 報 費		
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資料作成費		
資料購入費	4,020	書籍 2冊
人 件 費		
事 務 所 費		
その他の経費	21,470	消耗品、コピー代等
合 計	157,810	

3 残額 22,190 円

- (注) 1 備考欄には、支出の内訳を記載すること。
2 領収書その他支出を証する書類の写しを添付すること。
3 政務活動費収支報告書に係る政務活動事業実績報告書を添付すること。

政務活動事業実績報告書

議員氏名 松橋 律子

飯能市議会政務活動費の交付に関する規則第5条第2項の規定により、平成30年度政務活動費に係る事業実績報告書を次のとおり提出します。

月 日	事業名	事業概要及び成果等
7月12日	<調査研究費> 「コミュニティースクール」について	7月12日 会派視察（公明党） 「コミュニティースクール」視察 <参加者>松橋律子・栗原義幸・中元 太 <視察場所> 埼玉県久喜市役所 教育委員会 < テーマ > 久喜市「コミュニティースクール導入等促進事業」の討議状況会議内容を現地視察を通し、設置の経緯と現状を伺った。 <主な内容> 平成28年4月から久喜市内の太東中学校・太田小学校・久喜東小学校の3校で始まり、29年4月からは全ての小・中学校において「コミュニティースクール」を実施しているとのこと。市教育委員会では「学校運営協議会」を校長・教職員・保護者代表・<u>地域住民代表</u>・<u>学識経験者</u>・<u>関係行政機関の職員</u>・<u>教育委員会</u>で<u>適当と認める者</u>で構成（10名以内）。学校と地域の連携・協働に向けて、数項目に関する課題に連携強化されていた。 ・知る（情報共有） 子ども達を知る ・考える（目標） ビジョンの共有 ・実現させる 協働の役割分担。 ・学校・地域・保護者・子ども 学校を核とした地域ネットワーク ・振り返る（評価） 持続可能な取組みにするため、協働する楽しさや喜び、手応えを分かち合うことを目標とした取組みを心掛ける <成果> 協議会は校長のリーダーシップのもと、各委員が地域課題について議論をして、更に問題点や情報を共有

10月25日	観光庁訪問 官公庁DMO設立 のため(研修会)	し、目指すべき将来ビジョンへの達成に向けて、委員たちが活発に議論していた。地域や日頃より子ども達を知っている方々から出される意見をあらゆる角度から検討し、「地域力」を生かした学校運営をしていると感じた。 <会場> 観光庁(国土交通省内、東京都千代田区霞が関2-1-2 中央合同庁舎2号館15階) <参加者> 松橋律子・栗原義幸・中元 太・市職員2名 <目的> 飯能市版DMO設立に向けた指導、学習を受け観光地経営推進官より、全国で行われている事例を学んだ。 <成果> 本市の状況を知ってもらい、アドバイスを頂いた。本市の職員が積極的に学び・知ることの必要性を感じた。市においては、様々な観光産業の開発や民間活用を積極的に進めるべきと思った
平成31年 3月13日	第4回ジャパン・ド ローン2019	<会場> 幕張メッセ国際展示場3(千葉市美浜区中瀬2-1) <参加者> 公明党:松橋律子・栗原義幸・中元太 <目的> 防災関連や山林整備でドローンの活躍は目ざましいものである。そこで様々な新しいドローンの機体や最新技術について解説を受け、実際に体験してきた。技術の急速な進化には大変驚いた。ドラえもんなどの世界が実現した現代社会を見せていただいた。この様なイベントには、多くの人が実際に体験することが大事であると思う。特に子ども達にとっては目を輝かせて、素晴らしい世界が見えるのではないかな。
7月19日 ～20日	<研修費> 「地方議員研究会 受講セミナーin 札 幌」学習研修	<会場> 毎日札幌会館5階(札幌市中央区北4条西6丁目1) <日程> 平成30年7月19日・20日 <講座内容> 10:00～12:30 「財政比較分析の仕方Ⅰ」 ・飯能市のデータ解析 ・飯能市実態一覧の分析 「財務諸表比較分析の仕方Ⅱ」 14:00～16:00

8月24日	「地方議員研究会 受講セミナーin 東京」学習研修	・行政の健全化・財政について ・財政分析と固定資産 <主な内容と成果> 「Ⅰ」…財務諸表の細部から分析ではデーターから健全化について資料を基に分析した。本市は中盤にあったが市債が気になるとチェックされた。 「Ⅱ」…公会計制度導入の必要性に触れ、これからの市政運営において資産価値等を含めた新たな視点の必要性を学んだ <会場>TKP 東京駅八重洲カンファレンスセンター <日程>平成30年8月24日(金) 10:00～12:30 14:00～16:30 ・「指定管理者制度で稼ぐ施設」 ・指定管理料ゼロも可能に ・間違いだらけのリスク分担と評価 ・「公会計改革による自治体経営」 <主な内容と成果> ・大阪城公園を指定管理者制度にしたことで、細部にわたって財政管理が出来たため、しっかり役所が利益をあげられるようになった。 ・公会計制度の活用により財産管理の実態がよく見えるということを知ることができた。本市も既に進めていることから、土地の有効活用・施設の効果的な活用・運営を検討する必要を感じ、議会でも取り上げていきたい。
--------------	--------------------------------------	---

(注) 使途基準の項目別に記載すること。